令和8年度　第1回大津市バリアフリー推進協議会　議事録

日時：令和８年7月7日(火)14時00分～
場所：大津市役所　別館1階　大会議室

1　開会(事務局)

2　あいさつ(座長)

3　議題
(1)バリアフリー計画に係る事業進捗について
(2)バリアフリーマップについて
(3)今後のスケジュールについて

【議題(1)バリアフリー計画に係る事業進捗について

(資料に基づき、事務局から説明)

(質疑)

委　員　：工事金額が記載されている事業とされていない事業があった。バリアフリーに係る事業にどれだけお金がかかるか知る機会になるので全ての事業に金額を記してほしい。

事 務 局：次回以降、可能な限り金額を記載していく。1つの工事でバリアフリー以外の工事や、複数個所をまとめて発注している工事もあるため、正確な金額を記載できず、今回資料に記載していない事業もある。また、民間の事業については、金額の記載が難しいこともあるため、事業ごとに判断が必要な部分がある。

委　員　：JR大津駅やJR膳所駅構内のベンチが少ないと会員から意見があった。ベンチの増設はできないか。

委　員　：設置基準に基づき構内のベンチを設置している。今回意見をいただいた駅の現状を確認してみる。

委　員　：大津市の出先機関で車椅子など貸出しているか。

事 務 局：全ての出先機関で貸出しているかの現状把握はできていないが、大津市役所（本庁）では貸出している。次の議題でバリアフリーマップに係る説明をさせていただくが、必要なバリアフリー情報を収集していくことの重要性は感じている。

【(2)バリアフリーマップについて】

（資料に基づき、事務局から説明）

（質疑）

委　員　：バリアフリーマップをどこに配置するか。

事 務 局：現時点でどこに配置するか決まったものはないが、大津駅観光案内所や支所、今回掲載に協力いただいた事業所などを考えている。

委　員　：紙媒体以外で障害者等に情報伝達する手段はなにがあるか。

事 務 局：まずはオープンデータを作成し、誰もがそのデータを使用できる環境を作ることが重要と考える。視覚障害者団体からの聞き取りでは、使っているいくつかのアプリのことも聞いており、オープンデータを活用したアプリの配信などをされることで、伝達手段の多様化ができると考えている。

座　長　：他自治体の事例等も参考にするとよい。

事 務 局：調査していく。

座　長　：バリアフリーマップの作成時点の日付を書いたほうがいいのではないか。

事 務 局：日付を追記する。

【(3)今後のスケジュールについて】

(資料に基づき、事務局から説明)

(質疑)

委　員　:まち歩きの場所はどこか。

事 務 局 :現時点では決まっていないが、昨年度はJR大津駅・びわ湖浜大津駅周辺地区のバリアフリーマップを作成に向け、大津駅周辺の逢坂支所や大津駅前公園をまち歩きした。今年度はJR膳所駅・京阪膳所駅周辺地区のバリアフリーマップを作成予定なので、膳所駅周辺で実施したいと考えている。今年も障害福祉課のバリアフリーチェックと連携して実施していきたいと考えており、同課とも調整が必要になる。

座　長　:ほかにないようなので、本日の議事はこれで終了とする。

4 閉会

以上